

学習シラバス

教科	科目	履修学年	コース	履修区分	単位数
理科	生物	2	医看・理数	医看：必修 理数：選択	2
使用教科書 ・副教材等	改訂 高等学校 生物（第一学習社） 生物 実験ノート・問題集（愛媛県高等学校教育研究会理科部会生物部門）				
学習目標	生物や生物現象に対する探究心を高め、目的意識を持って観察、実験等を行い、生物学的に探究する能力と態度を身につけるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を養う。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
一学期期末 末考査まで	第1編 生命現象と物質 第1章 細胞と分子 第2章 代謝	<ul style="list-style-type: none"> 生命現象を支える物質の働きについて考察、実験などを通して探究し、タンパク質や核酸等の物質の働きを理解し、生命現象を分子レベルで捉える。細胞小器官や細胞の働きを分子レベルで理解する。 呼吸によって有機物からエネルギーが取り出され、光合成によって光エネルギーを用いて有機物が作られる仕組みを理解するとともに、窒素同化についても理解する。
学年末 末考査まで	第3章 遺伝情報の発現 第2編 生殖と発生 第4章 生殖と発生	<ul style="list-style-type: none"> DNAの構造、遺伝情報の複製・転写・翻訳の仕組み、そして遺伝子発現の調節を学び、バイオテクノロジーの原理とその応用を理解する。 生物の生殖や発生について観察、実験などを通して探究し、動物と植物の配偶子形成から形態形成までの仕組みを理解する。 減数分裂による遺伝子の分配と受精により遺伝的に多様な組み合わせをもつ子が生じることを理解するとともに、遺伝子の連鎖と組換えについても理解する。配偶子形成と受精、卵割から器官分化の始まりまでの過程について学び、細胞の分化と形態形成の仕組みを理解する。 植物の配偶子形成と受精、胚発生と花器官の分化について学ぶ。
評価 方法	<p>【関心・意欲・態度】 出欠状況、授業態度、授業発表、ノート等の整理状況で評価</p> <p>【思考・判断・表現】 授業発表、観察・実験の態度、実験ノートの記述、定期考査等で評価</p> <p>【観察・実験の技能】 観察・実験の態度、実験ノートの記述、定期考査等で評価</p> <p>【知識・理解】 小テスト、定期考査、実験ノートの記述で評価</p>	